

生徒指導講習会を開催し、生徒指導の充実強化をはかった。

④ 進路指導に関する理解や実務の向上をはかるため、県内3会場で講習会を開催した。

⑤ 生徒指導協議会と協力して生徒指導研究発表会を開催し、生徒指導に対する理解を深めるとともに指導実践上の諸問題について研究しその改善をはかった。

(3) 科学技術教育、産業教育の強化

① 待望の理科教育センターが落成し、理科教育に関する殿堂として、その機能の発揮につとめている。

② 理科教育講座、技術・家庭科実技講習会、産業教育指導養成講座、産業教育実技講習会等を開催し、担当教師の実践、実習に関する指導力の向上につとめた。

③ 内地留学により、産業教育担当教員の資質の向上をはかった。

④ 理振法、産振法の適正な執行による施設、設備の充実と指導法の改善をはかった。

(4) 特殊教育、へき地教育の振興

① 特殊教育教育課程研究集会や特殊教育指導法講習会を開催し、指導上の問題解決をはかった。また、各地区で行なわれた特殊教育研究会に参加し、特殊教育の改善に努力した。

② 国内大学に長期研修生を派遣して資質の向上をはかった。

③ へき地の児童生徒の学力向上をはかるため、へき地教育研究学校を指定し、へき地教育に関する重要な課題について研究し、その改善振興につとめた。

④ 小規模学校研究協議会を開催し、へき地学校の指導的立場にある校長、教頭、分校主任等を対象として、学校経営や学習指導法の改善について研究協議した。

第2節 現職教育計画

学力向上のための現職教育については、県立高等学校教頭、主事研修会、校長、指導主事研修講座、校長等海外教育事情視察、教職員研究奨励、英語教員講習会、中学校数学教員講習会、各科実技講習会等を計画実施した。それらについて略記する。

1 高等学校教頭・主事研修会

高等学校における教育課程、学習指導、生徒指導、現職教育等の現下当面する諸問題について、研究協議を行ない、望ましい高等学校教育のあり方について共通理解を高め、高等学校教育の充実に寄与するために開催された。

(1) 主催 福島県教育委員会

(2) 期日および会場

昭和41年2月10日(木)

県中地区 県立安積女子高等学校

昭和41年2月11日(金)

会津地区 県立会津女子高等学校

浜通り地区 県立浪江高等学校

(3) 協議内容

① 教育課程

ア. 教育課程編成の基準

イ. 類型の設定

ウ. 単位計画表の作成

② 学習指導

ア. 指導計画と教材の精選

イ. 指導法の組織化

ウ. 指導技術

③ 生徒指導

ア. 生徒指導の体制

イ. ホームルームと教育相談

ウ. 進路指導

④ 現職教育

ア. 校内体制(組織と方法)

イ. 実施上の問題点と解決策

⑤ その他

(4) 参加者

県中地区 教頭 33名、主事 14名

副校長 4名 計 51名

会津地区 教頭 19名、主事 8名

副校長 1名 計 28名

浜通り地区 教頭 25名、主事 6名

副校長 1名 計 32名

2 校長・指導主事等研修講座

校長および指導主事等に対し、学校の管理運営、学習指導などの諸問題について研修を行ない、その識見を高め、指導力の向上をはかることを目的として、文部省主催で開催された。

(1) 主催 文部省

(2) 場所 国立教育会館、国立中央青年の家

(3) 日程および内容

第1回 5月10日～5月22日

参加講座(部会)

西白 中島中学校長 吉田直義 校長(中)

郡山 三穂田中学校教頭 斎藤正国 校長(中)

県立勿来工業高等学校教諭鈴木利長 指導主事(工業)

第2回 6月7日～6月19日

双葉 富岡第一中学校・教頭・松本迪男 校長(中)

石城 湯本第三中学校・教諭・和気泰一 指導主事(算・数)

県立福島西女子高校・教頭・紺野幸太郎 校長(高)

第3回 7月5日～7月17日

相馬 県教委事務局相馬出張所

指導主事 金沢 正 指導主事(社会)

県立四倉高等学校長 梶原堯雄 校長(高)

県立会津高等学校教頭 池田 豊 校長(高)